

# 技術移転人材実践研修 TLO・研究支援組織開催コース 募集要項

株式会社キャンパスクリエイト

株式会社キャンパスクリエイトは、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）から「技術移転人材実践研修 TLO・研究支援組織開催コース」の実施機関に選定されたことを受け、下記の要領で研修受講生を募集します。

JST 技術移転人材実践研修 TLO・研究支援コース

<https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/tt/course/index.html>

## 1. 研修の目的

産学官連携の発展に伴い、産学官連携人材には多様なスキルが求められています。それらスキルは基本的には経験の蓄積によって身に付くものですが、経験を積む機会がなければ効果的に身に付けられるものではありません。

本研修では、ユニークな広域TLOとして産学官連携活動を継続してきたキャンパスクリエイトのノウハウを基にした座学研修及びOJT研修により、過去の事例や最新の情報をもとに、技術移転・産学官連携、知的財産戦略、大学発ベンチャー支援に関する広範な知識とノウハウを持った人材育成を図ることを目的とします。

## 2. 研修成果の目標及び研修の方法

### （1）研修成果の目標

キャンパスクリエイトの特徴を生かした座学研修、及びOJT研修を通じて、下記のスキルを身に付けることにより、広域TLOの実務ノウハウを持った産学官連携人材の育成を目指します。

- ◆企業へのシーズ提案能力
- ◆学内シーズの発掘・評価能力
- ◆知的財産戦略の知識
- ◆大学発ベンチャー支援の知識
- ◆キャンパスクリエイトの実施ノウハウ

### （2）研修の方法

### 3. 研修の概要

#### (1) 実施期間

2023年10月～2024年3月末まで

#### (2) 研修場所

##### ・座学研修

国立大学法人電気通信大学 産学官連携センター内

(原則としてオフラインで実施します)

##### ・OJT研修

受講生の所属機関など

#### (3) 研修カリキュラム

##### ・座学研修

「技術移転・産学官連携」「知的財産戦略」「大学発ベンチャー支援」に関し、厳選した講師により、基本から時代の潮流に即した手法まで十分な時間を取って講義・ディスカッションを行います。

以下は予定スケジュールです。

分野	講師	実施日	テーマ	要旨
技術移転・産学官連携	(株)キャンパスクリエイト 専務取締役 須藤 慎	2023年 10月18日 (水) 13:00 ～17:00	産学官連携／技術移転の手法論、オリエンテーション	産学連携動向のトレンド、要点の整理、技術移転／共同研究先の発掘に必要なマーケティング手法、広報手法などを解説します。
知的財産戦略	弁護士法人法律事務所 amaneku 山本 飛翔 氏	2023年 10月26日 (木) 14:30 ～17:00	大学の知的財産戦略のススメ	大学の知財取得・活用において留意すべきことの要点を網羅的に解説します。

		2023年 11月22日 (水) 14:30 ~17:00	大学の契約実務 のポイント	共同研究開発の 成果帰属・利用 関係の整理、不 実施補償、コン ソーシア ム契約、ライセ ンス料を新株予 約権とする場合 の設計などを解 説します。
		2023年 12月12日 (火) 14:30~ 17:00	特許の調査・分 析手法	他社の特許を検 索・分析し、ど のように強い特 許を作っていく か、いかに他社 特許権の侵害を 回避するかの方 法論について解 説します。
大学発 ベンチャー支援	(株)テックターミ ナル 代表取締役 今 出 雄太 氏	2024年 1月10日 (水) 15:00 ~17:00	大学発ベンチャ ー支援に必要な 基礎知識	大学発ベンチャ ーに関する基礎 知識、支援に当 たって知ってお くべきこと、資 本政策の初級編 について解説し ます。
	アカデミスト(株) 阿部 麻衣子氏	2024年 1月31日 (水) 14:30~ 17:00	学術系クラウド ファンディング の活用法と 大学発ベンチャ ー立ち上げへの 展開	大学における学 術系クラウドフ ァンディングの 活用方法や、ク ラウドファンデ ィングを通じた 研究者のアント レプレナーシッ プの醸成、起業

				の資金調達を実施する方法について、事例をもとに解説します。
	(一社) OSTi 代表理事 大津 留 榮佐久 氏	2024年 2月22日 (木) 13:00 ~17:00	研究開発型ベン チャー事業戦略 策定手法	大学発ベンチャー支援や産学官連携プロジェクトを数多くプロデュースしてきた経験・知見をもとに、研究開発型ベンチャーの事業戦略の策定メソッドを解説します。

#### ・OJT研修

下記の流れでOJT研修を行います。講師は、当社 専務取締役 須藤 慎、代表取締役 高橋 めぐみが担当します。

#### ステップ1：学内シーズ評価

・受講生の所属大学の産学官連携活動状況や知的財産活動状況、保有シーズ等をヒアリングし、有望シーズの抽出や企業への提案可能性、知的財産活動の向上に向けた評価やディスカッションを行います。特に特許性について、弁護士法人法律事務所 amaneku 山本飛翔 氏に外部協力をいただきます。

#### ステップ2：シーズ紹介資料作成

・抽出した有望シーズを企業に紹介するための資料作成について、研究者へのヒアリングから資料作成に関する研究者とのやり取りまで伴走して行います。弊社が運営するホームページ上にシーズ紹介資料を掲載します。

#### ステップ3：シーズを基にしたマッチングイベントの実施

・受講生と協議の上、大学研究者のシーズを企業へ紹介するためのマッチングイベントを

企画します。

- 告知用パンフレットを制作、公開するとともに、シーズ紹介資料を生かして参加者を募るための企業への打診活動を行い、マッチングイベントを実施します。

ステップ4：企業に対する産学官連携プロジェクトの企画提案

- マッチングイベントを実施後、参加した企業への提案活動を一緒に行います。

\*その他、受講生のニーズに応じて、学内規定整備、海外展開、研究支援（国プロ活用）、産学連携活動全体の拡大戦略、大学発ベンチャー支援、学内の産学連携意識啓発など、アドバイス/フォローを行います。

（3） 研修参加費用

- 無料
- \* 交通費は株式会社キャンパスクリエイトが負担します。

（4） 研修報告書

所定の様式で研修報告書を提出していただきます。

（5） 研修所要時間

受講生が本研修の受講に要する時間として、80時間程度を想定しています。

4. 応募要項

（1） 募集人数

3～5名程度

## (2) 応募資格

・大学の産学官連携部門、大学発ベンチャー部門に所属するURA、コーディネータの方などに該当し、企業への技術移転・共同研究の提案力や学内知的財産戦略の強化、大学発ベンチャー支援などに関心がある方を対象とします。本研修を通じてスキルを積極的に学び、本研修終了後も、中長期的に産学連携関連業務や技術移転関連業務を担っていく強い意志がある方を歓迎します。実務経験は問いません。

・全7回の座学研修に出席すること、OJT研修に取り組むことを原則とします。

## (3) 応募締め切り

2023年9月29日（火）正午

※締切前であっても、受講者数の上限に達した時点で応募を締め切ることがあります。

## (4) 応募書類

応募される方は、応募締め切りまでにエントリーシートを提出してください。提出先は

(6)をご参照ください。

一組織内での応募上限数はありません。

## (5) 選考方法

書類審査、及び面接により選考いたします。選考基準は以下の通りです。

- 1) 志望動機
- 2) 現状業務における課題意識
- 3) 現状業務と本研修内容との関連性
- 4) 本研修を通してどのようなスキルを高めていきたいか
- 5) 将来的な自身のスキルアップ・キャリアアップの見通し

研修受講者を決定したときは、文書により、速やかに受講決定を通知します。

## (6) 応募書類の提出

エントリーシートを添付の上、件名を「技術移転研修 申請書提出」とし、下記宛先にお送りください。

株式会社キャンパスクリエイト

専務取締役 オープンイノベーション推進部 プロデューサー 須藤 慎

Email : [open-innovation@campuscreate.com](mailto:open-innovation@campuscreate.com)

※問合せ用電話番号 : 042-490-5728

(7) 留意事項

- ◆本研究の実施にあたり、学内シーズの評価に関して、受講生所属組織内の情報について開示いただくことがあります。収集した情報は、弊社及び協力講師のみ、本研修の用途のために使用することがあります。あらかじめご留意ください。
- ◆本研修は、JST 人材育成プログラム（技術移転人材実践研修 TLO・研究支援組織開催コース）の一環として実施します。本事業の成果報告会等への出席や、受講生インタビューに対応いただくことがあります。
- ◆受講後、研修により十分なスキル向上が認められた場合には、修了証を授与することがあります。